

# 愛媛県宇摩郡新宮村字上山集落の 祝言のあいさつ

町 博光

## ○はじめに

1. 対象地の地理的環境：新宮村は愛媛県の最東端に位置し、東は徳島県山城町、西は愛媛県伊予三島市、南は高知県大豊町、北は愛媛県川之江市に隣接し、四国四県の接境に位置している。東西9km、南北11km、総面積73.30km<sup>2</sup>。村の中央部を流れる吉野川水系の銅山川沿いから山腹にかけて集落が形成されている。
2. 対象地の社会的経済的環境：山村集落であり、農林業が中心となっている。とくに、茶栽培面積は40haを超え、新宮茶として名を知られている。
3. 生業：2に同じ。教示者は役場職員。現村長。
4. 交通：主要地方道である新居浜山城線と川之江大豊線が村の中央部で交差し、新居浜山城線は徳島県山城町に至って徳島市に通じ、川之江大豊線は高知県大豊町に至って高知市に通じる。バスが川之江市へ一日10往復。
5. 人口：2,296人（男1,123人、女1,173人）。昭和30年6,130人、昭和50年2,836人と急激な過疎化が進行している。（『村勢要覧』1989年版）
6. 調査年月日：1990年10月25日  
午前9時から12時まで
7. 教示者：高橋<sup>フミ</sup>仗氏 1924年生まれ  
高橋雪子氏 1925年生まれ
8. 調査者：町 博光  
調査場所：教示者自宅
9. 調査方法：「祝言のあいさつ」調査表による質問法

## I. 結納授受のあいさつ

1. 仲人が新婦の家に結納を持参した時、座敷で、その家の主人（新婦の父親）に向かって、どのようなあいさつをしますか。

○ホソジツワ オヒガラモ ヨラ……。万ネテ ゴヤクソクシテイタ コ

チラノ オジヨ一サンヲ イタダク コトニ ナリマシタ。スズキケカ  
ラ オアズカリシタ ソノ一 ヱイノ一 シナヲ モツテマイリマシ  
タ。イグヒサシク ゴジユノ一クダサイ。

本日はお日柄もよく……。かねてご約束していたように、こちらのお  
嬢さんをいただくことになりました。鈴木家からおあずかりした、そ  
のう、結納の品を持ってまいりました。いく久しくご受納ください。

2. その家の主人（新婦の父親）は、仲人に応えて、どのようなあいさつ  
をしますか。

○ソレワ ソレワ アリガト一ゴザイマス。ヨロシク オネガイシマス。  
フツツカナ ムスメデスガ イグヒサシク オネガイモ一シマス。

それはそれはありがとうございます。よろしくお願いします。ふつつ  
かな娘ですがいく久しくお願いします。

3. その時の新婦のあいさつがあれば記してください。

<新婦は結納授受の場に並ばない。結納は「イ一モツテ イグ」  
(家に持っていく。) >

## II. 嫁をもらう家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁をもらうことが決まった家の人に道で出会って、近所の人たちはど  
のようなお祝いのあいさつをしますか。

○チカシカ ナンカ キットコロニヨルト オ下リコミガ アルンヤ一  
ユーテ。オメツトサン。ヨカッタ チ一。

近々なんか聞くところによるとお取りこみ（結婚式）があるんだそう  
で。おめでとうさん。よかったなあ。

2. 嫁をもらう家の人へ、そのあいさつに答えて、どのようなあいさつを  
しますか。

○アリガト一ゴザイマス。下一ソ ヱロシク オネガイシマス。オタフ  
モ一シマス。

ありがとうございます。どうぞよろしくお願ひします。お頼み申します。

### Ⅲ. 嫁を出すことが決まった家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁に出すことの決まった家の人に、近所の人たちはどのようなあいさつをしますか。

○オヌデタガ アルンヤテ ユーガ オジヨーサンガ ゴエンズキデ オヌデトーゴザイマス。オヤモ エーシ アン ゴスコモ エーコンデ ミカッタ チー。

おめでたがあるんだというが、お嬢さんがご縁づきでおめでとうございます。親もいいし、あの息子もいい子でよかったなあ。

2. 嫁を出す家の方は、そのあいさつに答えて、どのようなあいさつをしますか。

○サヨーデ ゴザイマス。アリガトーゴザイマス。チガイアイダ オモワニ ナリマシタ。ゴコー イッデモ マー タノンマス。

左様でございます。ありがとうございます。長い間お世話になりました。むこうに行ってもまあ頼みます。

### Ⅳ. 結婚式当日のあいさつ

結婚式当日、結婚式に出席した人たちは（親戚以外）、どのようなあいさつをしますか。

1. 新郎の父親にどのようなあいさつをしますか。

○キョーワ ケッコーナ オ下リコミデゴザイマス。オヌデトーゴザイマス。

今日は結構なお取りこみ（結婚式）でございます。おめでとうございます。

- 1-2. 父親はそれに応じて、どのようなあいさつをしますか。

○サヨーデ コサイマス。ドーツ ヨロシユー オネガイモーシアゲマス。  
左様でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2. 新婦の父親にどのようなあいさつをしますか。

○テッコーナ ゴエンズキテゴサイマス。オヌデトーゴサイマス。  
結構なご縁づき(結婚式)でございます。おめでとうございます。

2-2. 父親はそれに応じて、どのようなあいさつをしますか。

○アリガトゴサイマス。ドーツ ヨロシユー オダブモーシマス。  
ありがとうございます。どうぞよろしくお頼み申します。

V. 結婚式後、姑が新婦を連れて近所へあいさつに回る時のあいさつ

1. 結婚式後、姑が新婦を連れて、近所の家にあいさつをして回る時、姑はどのようなあいさつをしますか。

○コンド カズヒロニ ヨヌオ モロテ アノー ミナサンニ オネガイ  
ニ キタンデ ヨロシユー オダブモーシマス。

今度かずひろ(人名)に嫁をもらって、あのう、皆さんにお願ひにきたので、よろしくお頼み申します。

2. そのあいさつに応じて、近所の人にはどのようなあいさつをしますか。

○オ下リコミテ オヌデトーゴサイマシタ。コチラゴツ ヨロシユー オ  
ネガイシマス。

お取りこみでおめでとうございました。こちらこそよろしくお願ひ  
します。

<近所の家をあいつして回る時、新婦は格別しゃべることはなかった。>

VI. 嫁を迎えた家の人へのお祝いのあいさつ

1. 10日ほど前に、長男(29歳)に、嫁をもらった60歳台の父親に、結婚  
式に招かれた50歳台の女性が、昼下がりの路上で、どのようなお祝いの

あいさつをしますか。

○コチイダー 下ーモ オヌデトーゴザイマシタ。ゴチソー ナリマシタ。  
エー ムスメサンラシー 子ー。

この間はともおめでとうございました。ごちそうになりました。いい娘さんのようですね。

2. 父親は、それに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○イロイロ オセワニ ナリマシタ。ヨケー ヨシュンギ アリガトゴザイマシタ。

いろいろとお世話になりました。たくさんご祝儀をいただいてありがとうございました。

#### Ⅶ. 結婚式後の仲人へのあいさつ

1. 結婚式後、仲人の所へ新郎新婦（あるいは両親）がお礼に行った時、どのようなあいさつをしますか。

○コチイダワ 下ーモ イロイロ オセワニ ナリマシタ。アリガトーゴザイマシタ。ヨロシユー オネガイシマヌ。

この間はともいろいろお世話になりました。ありがとうございました。よろしく願います。

2. 仲人はそれに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○下ーモ オヌデトーゴザイマシタ。コチラヨソ ヨロシユー オネガイシマヌ。

ともおめでとうございました。こちらこそよろしく願います。

#### Ⅷ. 嫁のはじめての里帰りのあいさつ

1. 嫁がはじめて里帰りする時、嫁ぎ先の親に、どのようなあいさつをしますか。

○チョット イ万シテ モライマス。

ちょっと行かせてもらいます。

2. それに応じて両親はどのようなあいさつをしますか。

○イテ オイテ。イタラ アノー オ下ーサン オ万ーサンニ 百ロシュ  
ー ユーテ 百ー。

行っておいで。行ったら、あのう、お父さんお母さんによろしく伝えてよ。

○おわりに

仲人のあいさつや結婚式のあいさつなど、格式ばった場面では方言は使わないという。できるだけ全国通用の形式的なあいさつをするように心がけるとのことである。

一昔前の結婚式には、必ずモチズイモノ（大きめの椀に大きな餅を入れた吸物）を付けていたが、最近は全部仕出しでまかない、モチズイモノ（餅吸物）も付いていない。結婚式の祝宴も、昔はミヤサンニチといって三夜三日したものであるという。

丁重な結婚式が廃れていくにつれて、方言での丁重な祝言のあいさつも聞かれなくなっている。

【まち ひろみつ・広島大学教育学部】